

委 員 長 休憩を解いて再開いたします。 (13時00分)

議 会 事 務 局 長 午前中要求された平成30年度松田町一般会計繰越明許費の実績の資料が届いておりますので、お配りしていいか、お諮りください。

委 員 長 お配りしてよろしいか。

(「お願いします。」の声あり)

よろしいですか。それでは、お願いいたします。

(資 料 配 付)

それでは、続きまして92ページの民生費から123ページの衛生費までの審査を行います。御質問のある委員は挙手をお願いいたします。

平 野 委 員 まず、107ページの下のほうの保育所のことです。現在の余裕があるのか、待機状態ですね、それを教えてください。

それから、119ページで聞けばいいのか、ちょっとよく分からないんですが、一番下の去勢・不妊手術補助金のところ、これは猫のことなのかなとは思いますが、ちょっと確認をしたいなと思いました。

それから、121ページですが、足柄東部清掃組合負担金と、その下に足柄上地区資源循環型というのが出ているんですが、広域化のね、話が出ていると思うんですが、その進展とかを、もし分かっていたら教えていただきたいなと思います。その3つです。

子 育 て 支 援 係 長 質問のありました保育所の空き状況についてなんですけれども、現在町内には2つの保育園、松田さくら保育園となのはな保育園があるんですけれども、松田さくら保育園においては、定員120名のところ、今、133名入っております、各学年、定員を超えての受入れをしているところであります。0歳児に關しまして、今、定員12名なんですけれども、そちらに関しては5名という、定員割れというところで少ないんですけれども、やはり0歳児は育児休暇の取れる関係がありまして、なかなか今の状況ですと皆さん取られている形なので、入所希望が少ない形ですね。なのはな保育園におきましても、19名定員のところ、1歳、2歳は定員を超過した形で、今、10名の受入れをしております、やはり同じように0歳児に關しましては受入れがない状態となっておりまして、さくら保育園に關しましては、0歳児は少ないんですけれども、施設の定員

120名を超えた受入れをしている形でありまして、なかなか入所が難しい状況となっております。

委 員 長 待機児童は、人数はいらっしゃるか。

子育て支援係長 すみません。待機児童に関しましては、今年度4月1日現在の1名から変わりの形になっております。

委 員 長 よろしいですか。次に119ページの去勢のところなんですけれども、よろしくお願いいたします。

環 境 係 長 119ページの去勢・不妊手術補助金についての質問に関してお答えいたします。こちらがおっしゃったようにですね、猫に対する補助金でございまして、基本的にはいわゆる野良猫といいますか、飼い主のいない猫に対する去勢・不妊手術を行った際の補助金になります。金額としましては、雄の去勢手術については3,000円の補助、雌の避妊手術、不妊手術に対しまして4,000円の補助を出しているものでございます。

環境上下水道課長 それでは、ごみ処理の広域化については私のほうで担当しておりますので、私のほうから御説明をさせていただきます。予算にございます足柄上地区資源循環型処理施設整備調整会議負担金につきましては、現在、南足柄市に事務局がございます1市5町ですね、ごみ処理広域化を目指した準備室に係る経費でございます。現在、準備室でどのような作業というかですね、検討しているかと申しますと、ごみ処理広域化施設、多額の費用がかかる施設でございまして、国庫補助のですね、交付に当たって必要になります循環型社会形成推進計画というのをですね、年度中の策定を現在目指しております。この計画につきましては、いわゆる対象区域、計画期間、ごみの減量化、排出抑制、あとは施設の規模等ですね、基本的な事項を定めてですね、環境省に申請して、国庫補助の基本となる、お認めいただくとなる計画の骨子をですね、現在定めているというような状況になっているところでございます。説明は以上でございます。

平 野 委 員 保育所の余裕は、要するに定員をオーバーしても受け付けているということで、待機が1名だということなんですけれども、やはり人口増加策を一生懸命努力している町としては、ここはちょっと肝になるところかと思うんですが、

今後はどのように、何か計画があるのでしょうか。また拡充とかあるのでしょうか。

子育て健康課長 ただいまの御質問についてなんですが、今後についてなんですけど、児童に関しましては今後2025年までには徐々に少しずつ増加はあるんですが、それを過ぎますとだんだんだんだん少なくなっていく状況です。今、待機児童は1名ですが、この方についてもお母さんといえますか、保護者の方が松田を望まれずにまたお探しいただければ解消できるところもあるようなんですが、また求職、仕事をお探しになりながらの待機という形になっております。また10月から新たに募集をかけますが、そのときにどうなるか、はっきりまだ分からないところですが、今後は幼稚園の今、時間のほうを早くしたり、または遅くまで預かるといった方法をとっていただいているところなんですけれども、その辺と考えながら、解消できるかなというところで、今、検討しているところです。

副 町 長 ちょっと補足をさせていただきます。さくら保育園さん、またなのはな保育園さんのほうですね、やっけていただいているんですが、やはりこれ、町の政策的なこともございます。民間のですね、保育所に任せっきりというわけには、これはいかないと思います。そこでですね、町のほうも、今後、今、課長のほうから報告がありましたが、そのお子さんの推計も考えながらですね、じゃあ町としてどのようなことができるか、一つの方法としては認定子ども園というところですね、検討しているところです。ただ、これにはやはり設備投資ですとか、いろいろなそのような経費も関係してまいりますし、また先ほど言いましたお子さんがですね、どこまでの推移で増加されていくのか、またその後減少していくのかなというところもございますので、その辺をトータル的に考えましてですね、町の施設としてやっていく中では、どのような方法があるかということも含めながらですね、保育園さんのほうとも連携しながらですね、ちょっとその辺も町自体でもですね、検討は進めているところでございます。またこの辺は報告ができるときにはなればですね、皆さんにまた御報告させていただきますけど、まだちょっと検討中というところで御理解をいただければと思います。以上です。

平 野 委 員 じゃあ、今の件はそれで。119ページの野良猫のことなんですけれども、これ、

野良猫ということは、どなたかが、何ていうのかな、一生懸命活動している、いわゆる地域猫のような感じでフォローしているというものなんですか。そういう方と連携して不妊手術、去勢手術をやっているということなんですか。

環 境 係 長 こちらの去勢・不妊手術補助金についてはですね、町の登録団体、猫に関する活動をされている団体がございますので、そちらを通してこちらの手術をしたものに対する補助になっておりまして、その団体と連携して行っております。以上です。

平 野 委 員 ありがとうございます。分かりました。広域化の話なんですけれども、計画を策定中ということだとすると、だんだんその具体化が進んでいるのかなと思うんですけども、場所のこととか、そういうめどがついてきたということなんですか。

環境上下水道課長 場所につきましては、現在ですね、南足柄市の建設候補地が1市5町での一応合意を取り付けた候補地というのは定まっておりますので、そこでの建設に向けてですね、現在作業中というところでございます。以上です。

平 野 委 員 分かりました。

委 員 長 よろしいですか。ほかにございますか。

寺 嶋 委 員 117ページ、予防費ですけども、委託料ですけども、健康教育事業はどのようなことをやられて、どのように健康増進が図られたのかというのが1点目です。
2点目は、がん検診の状況と、がんの早期発見にどのように役立っているのかということをお伺いをいたします。

平 野 委 員 115ページに教育はあるよ。健康教育。

寺 嶋 委 員 115から117ページですね。

健康づくり係長 議員質問の健康教育については、健康増進事業の中の健康教育でよろしいですか。そちらに関しましては、集団で行うものがほとんどなんですけれども、健診を受けた後の生活習慣病予防として、健康教育が必要な方に対して、皆さん集まっていただいて、栄養、運動に関する情報提供や運動指導というものを進めていっているような事業が主で、時々イベントとしてあったかフェスタであったり、スポーツフェスタであったりするところで運動の普及であったり健康の見える化というところで対応しているような状況になっています。

がん検診につきましては、今現在、肺がん、大腸がん、胃がん、前立腺がんに関しては集団検診、乳がん、子宮がんに関しては集団検診と施設検診という形でやっています。令和元年度から胃がん検診に関しては施設検診で内視鏡検査というのを始めている状況です。がん検診の検診受診者をどんどん増やそうというところでの取り組みとして、昨年度から少しずつ検診の御案内の仕方を変えたりとかというところでの取り組みを始めていまして、検診の受診者数は以前に比べて少しずつではありますけれども、増えている状況にはあります。それに伴って精密検査が必要な方というところは出てはきていますけれども、精密検査が必要な方については、必ず訪問させていただいて、受診の必要性を説明させていただいた上で受診していただいているような状況になっています。以上です。

委員長 よろしいですか。ほかにございますか。

内田委員 ページ121ページの一番最後のね、廃棄物収集運搬委託料4,100万ちょっとあるんですけど、これについてなんですけどね、不用額が460万ちょっとあるんですね。去年の決算でも、たしか664万の不用額が生まれてるんですね。去年の場合は、30年の場合は予算が今よりも200万ぐらい高くて、それで不用額が664万という金額が残ってます。今年…今年というかね、元年度は200万ぐらい減らして460万ぐらいになっているんです、予算はね。でも、大体1割が不用額で残ってるという現実を見ると、元年度の当初予算のときに、通常は去年の前年度の実績、プラス・アルファ見てもね、予算組んできると思うんですけど、これまた1割の不用額が出たということは、何か予算を組むときに、それなりの理由があったのかどうか。その辺についてお答え願いたいと思います。

環境係長 ただいまの廃棄物収集運搬委託事業の委託料についてなんですけれども、こちらは各ごみのですね、種類ごとに単価契約という形になっている形なんですけれども、どうしても毎月の実績に応じてですね、その増減がございますので、ある程度の見込みを立ててですね、予算も積算しているんですけども、急な増加等もあることがございますので、少し余裕を持ってですね、積算をさせていただいているところでございます。

内田委員 今の答弁ね、余裕を見るというのは、ちょっとおかしいと思うんですよ。役

所の場合はね、町民の方の税金で仕事を…仕事というかね、いろんな事業をやるわけで、そんな簡単な理由で余裕を見てなんていうのはね、その前の年も六百何万も残しておいて、今年は四百何万も出るということは、簡単に余裕を見てという言葉ではね、終わることはできないと思うんですよ。ちゃんと、先ほど係長が実績を見てというね、答弁もあったんだけど、本当に実績を見ているのかどうか、ちょっと疑わしい面があるんですけど、再度御答弁をお願いしたいと思います。

環境上下水道課長 予算の積算に当たってはですね、予算…事業者からの見積り徴収等もとった中でですね、最終的に適切な単価設定をした中で執行しているつもりではおりました。ただ、現実としてですね、それだけの不用額が出ているということは、我々も反省しなければならないというふうに思っているところでございます。ですので、いろいろ御指摘がございました、この不用額についてはですね、重く受け止めてですね、次年度の予算編成及び今後ちょっと不用額についてぎりぎり、適正なですね、不用額が出せるような形でですね、努力をしていきたいというふうに考えております。以上です。

内 田 委 員 そういう御答弁なのでね、ぜひとも来年度予算編成のときはね、業者の見積りだけでやるんじゃなくて、その辺をよく精査してね、予算編成に臨んでほしい。そういうふうに思います。終わります。

副 町 長 担当者のほうもですね、自分たちの仕事がどういう仕事かというのをあまり理解しないような答弁をしてしまいまして、申し訳ございません。今言ったように、積算のほうについてはですね、この辺をしっかりと精査しなければならないと思います。また、その中でですね、やはりごみの減量というところもやはり政策だと思っております。ですから、その辺はですね、不用額という表し方がいいのかどうか、そういうところも数字に表していかないといけないと思いますので、ちょっとその辺は御理解をいただきながらですね、今後進めたいというふうに考えます。よろしくお願いします。

内 田 委 員 分かりました。結構です。

委 員 長 ほかにございますか。

古 谷 委 員 121、123でお伺いしたいと思います。まず121ページ、委託料でクールチョイ

ス普及啓発事業委託料449万余りあります。30年度の実績を見ましたら、約203万ということですが、倍増しているわけですね。この辺の要因をちょっと教えていただきたいというように思います。

委員長 続いて。

古谷委員 続いてもう1点。次の123ページ、ちょうど真ん中辺りです。先ほど歳入のところでもお話ししましたが、合併処理浄化槽整備費補助金278万1,000円、当初予算でいきますと1,492万円があったわけですが、これが大分少ない、不用額が1,200万ぐらい残っているということで、この辺の要因も含めてお伺いしたいと思います。

環境係長 ただいまのクールチョイス普及啓発事業委託料についての御質問でしたけれども、こちらはまず環境省のですね、補助金を活用した事業になっております。令和31年度につきましては、普及啓発のワークショップのようなものと、あとは普及啓発のイベントと、あとはリーフレット、チラシの全戸配布ということを行っておりまして、その前の30年度につきましては同様のクールチョイスの啓発、講座ですとか、あとはイベント等を行っているんですけれども、30年度につきましては協力団体の方々等にかなり御協力いただいた中で、予算としてはですね、少し低い金額で実施することができました。より一層の普及啓発を図りたいという中で、補助金を獲得いたしまして、令和31年度につきましては少し費用としてはかかっておりますが、こちら10分の10補助金を頂いて、活用、実施いたしました。

環境上下水道課長 予算も倍増しているというふうな話の中でですね、主に重点的に力を入れた事業につきましては、要はクールチョイスを今後推進していくに当たってですね、より皆さんにですね、クールチョイスの理解を得てですね、我々だけではなく、クールチョイスのですね、広く講座を受けていただいて、ある程度クールチョイスだ何だというふうなことを理解していただいた方にですね、クールチョイスの普及啓発を担っていただくというふうな目的のもとにですね、クールチョイスのアンバサダー講座ということでですね、都合10回程度講座を開催しているところでございます。

それと併せてですね、エコライフいわゆる環境展もですね、併せてスプラボ

のですね、施設で10月にですね、開催をしてですね、いわゆるライブイベントとジョイントしてですね、いわゆるライブの電源をですね、いわゆる再生可能エネルギーで使ったような中でですね、ライブを行ったりとかというような事業も行っているところでございます。

また、メディアを活用した事業といたしまして、自治会へのポスターあるいはクールチョイスの意見啓発のですね、チラシなどをですね、広報紙を通じてですね、配布した結果、次年度、昨年度ですかね、前年度と比べますとそういったものがメインとなりまして事業が大きくなってるというところに伴いまして、予算も大きくなったというふうなところでございます。以上です。

環 境 係 長 合併処理浄化槽の不用額でございますけれども、こちらは単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換される方への補助金についての要因が大きくて…大部分を占めておりまして、当初計画では15基を年間見込んでおったんですけれども、こちら補助が出るとはいえですね、個人の負担も数十万円出る事業でございますので、想定より実際補助を受けられて工事される方が少なくですね、不用額が出たものでございます。こちらは一応年度いっぱい対象としておりますので、最終的な申請が3月ぎりぎりまでであることが想定されますので、少し不用額として残ってしまったという形になっております。

古 谷 委 員 最初のほうのクールチョイスの関係ですけど、イベントまたアンバサダーを招いてやったということでは理解できますけども、非常に多くなったということがちょっと心配です。これ、委託料という形で、どこかに委託されていると思うんですが、何社とか、委託をされてるんですかね。1社だけですかね。

環境上下水道課長 昨年度につきましては松田町とですね、エネルギーに関するアドバイザー協定書を締結してございます一般社団法人エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議に随意契約という形で執行いたしました。以上です。

古 谷 委 員 1社ですね、分かりました。それとちょっと関連してですね、去年はこの同じ委託料、使用料・賃借料のところに電気自動車レンタル料なんていうのが項目があったんですが、今年はこの中に、ここのところにちょっとないんですけれども、レンタルが終わったということの31年度は解釈でいいんですかね。それとも、ほかのところで計上しているのかどうか、ちょっとお伺いしたいと思います。

います。

環 境 係 長 そうですね、電気自動車のレンタルにつきましては、30年度単年度の事業でございましたので、ここで終了したということです。

古 谷 委 員 分かりました。ありがとうございます。

委 員 長 よろしいですか。

古 谷 委 員 じゃあ、次の123ページの合併処理浄化槽の件なんですけども、15基予算計上してあって、実績は何件か、先ほどちょっと言われなかったんですけど、実績のほうをちょっと、いいですか。

環 境 係 長 実績は3基ですね。

古 谷 委 員 3基ということで。それで、非常にこれ、歳入のところでも言いましたとおり、県のほうの補助金もありますし、浄化槽をつけるということによって、川の水が汚れない。汚れなくて、あとは、この水がですね、東京…横浜のほうの通常水になっているということもありますので、もっと啓発していただいて、補助率のほうで問題があると思うんですけども、もっと利用されるような、利用がされやすいように検討していただきたいなというふうに思います。以上で終わります。

委 員 長 ほかに。よろしいですか。それでは、質問がないようですので、民生費から衛生費は終了いたします。

 暫時休憩いたします。職員の方は入れかわってください。1時35分から再開いたします。

(13時29分)